

# モンゴル点描 草原の国の夏



早朝から長い列を作り、郵便局で新聞を買い求める人たち =ウランバートル市内で

## 「自由な筆」で特ダネも

「あす、これを暴露します」  
モンゴル最大野党、民主党的

新聞「民主報」の編集室。タイに書けるようになりました」  
プの音が響く。若い記者が自信たっぷりに数枚つづりの文書を  
見せた。学生が三月、政庁前広  
場でハンストをした際、当局側  
が練った排除案の草稿だとい  
特ダネだ。  
「これまで政府には秘密が多  
く、新聞も何も書けなかった。  
いま、われわれはやっと、自由  
にしたばかりの緑の党。西歐に誕

新聞「民主報」の編集室。タイに書けるようになりました」  
プの音が響く。若い記者が自信たっぷりに数枚つづりの文書を  
見せた。学生が三月、政庁前広  
場でハンストをした際、当局側  
が練った排除案の草稿だとい  
特ダネだ。  
「これまで政府には秘密が多  
く、新聞も何も書けなかった。  
いま、われわれはやっと、自由  
にしたばかりの緑の党。西歐に誕

### 創刊ラッシュ

モンゴルで初めて行われた複数政党组织による総選挙で三十  
一日、政権党の人民革命党の勝利がほぼ判明した。野党との  
連合など国内情勢の行方やアジアの国際関係への影響につい  
て、モンゴルに詳しい二人の識者に聞いた。



秋山光路氏

秋山光路(てるじ) フォーリ  
ン・プレスセンター理事長(元  
駐モンゴル大使)

### 当面は人民革命党中心

人民革命党はこれまで表明し  
てきた通り、民主党などの野党  
に連合政権作りを呼びかけた。  
モンゴルは年間約千人の留学生  
をソ連・東欧に送り込み、帰国  
した人々が指導的地位について  
きた。人民革命党、野党のリー  
ダーたちもこうした留学帰りで  
あり、思想的な根は同じだ。指

### モンゴル総選挙こう見る

生じた環境保護グループが、こ  
の草原国家にも生まれたのはな  
げか。  
ソ連、東欧とつながりの深い  
この国の人たちは欧州情勢に詳  
しい。「近代化がまき散らす公  
害からモンゴルの大自然を守ら  
なければなりません」。若い男  
女のスタッフはこう言いなが  
ら、お茶代わりのすっぱい馬乳  
酒を飲み干した。  
社会民主党は「言葉」、民族  
進歩党は「民族進歩」、学生連  
盟は「たいまつ」を。以前は郵

導者となりうる人材は多くはな  
く、野党からも登用するのは当  
然だ。新しいアイデアを持った  
若い層が育つまで、しばらくは  
人民革命党が中心となつてやっ  
ていくしかないだろう。  
改革推進のために必要なのは  
資金だが、ソ連や中国は余力が  
ない。ヨーロッパは東欧で手い  
つぱい。頼りは日本だ。七〇年  
代に日本が無償援助したカシミ  
ア工場は外貨収入の六〇％を稼  
ぎ出すまでになっている。今後  
は、衛星通信を導入して通信事  
情を改善することや、定期航空  
路の開設などで外への窓を開く  
ことが大切になるだろう。

### アジアにも新風渦巻く



中嶋嶺雄氏

中嶋嶺雄・東京外大教授 国  
際関係論  
人民革命党は長い歴史を持つ  
ており、自ら政治改革に踏み切

つたという点で、東欧の一元独  
裁とは事情が異なる。従来の党  
指導部のままであれば当然選挙  
には勝てなかつただろうが、党  
自身がかつての独裁を自己批判  
し、旧指導部を追放したことが  
評価されたといえる。  
一方、野党も奮戦したと思  
える。民主、社会民主、民族進歩  
など多様な勢力の芽が予想以上

に育っていると感じた。  
米国は今回のモンゴル選挙を  
非常に注目してきた。この民主  
化、自由化の波が朝鮮民主主義  
人民共和国(北朝鮮)や中国に  
も広がることを期待しており、  
ペーカー国務長官の訪問もその  
期待の表れだ。もちろん、モン  
ゴル側の米国に対する期待は、  
経済面などで非常に大きい。米  
国に対する国民感情は、ソ連に  
がっちりつながれていた時代で  
も、驚くほどよかつた。  
日本も民族的、歴史的にモン  
ゴルとは深い関係があるのだ  
し、これまでの「草原とパオ  
(テント)の国」といった認識  
を改めて、新しいつき合いを始  
めるべき時だろう。  
また、モンゴルが韓国と関係  
正常化したのに対し、北朝鮮は  
断交しなかつた。これは、北朝  
鮮も民主化、自由化への「軟着  
陸」を考えており、モンゴルを  
外交的なテストケースとして重  
視したからだろう。  
まさにアジアにも、冷戦終結  
をうけた新しい動きが渦巻いて  
きたと感ずる。中国はこれまで  
モンゴルの改革について批判し  
ていないが、内モンゴルを抱え  
るだけにイライラしているだろ

便高など数力所しか新聞を賣  
えなかつたが、路上の売り子や  
スタンド販売が目立ってきた。  
政党はテレビにも進出。工夫  
を凝らして話しかける。  
「モンゴルはもっと豊かにな  
れるはずだ」  
「女性議員を増やしましょ  
う」  
初めての体験からなのか、民  
族性なのか。思いは熱いが、言  
葉は静かである。  
(ウランバートル  
五十川記者 写真も)